

2022

目 次

日本労働社会学会年報 33

特集 日本における労働者教育の現状と課題

1

- 1 労働組合活動で社会を変える1つの方法について
—コミュニティ・オーガナイジング・キャンペーンからの学び— …安谷屋貴子… 3
- 2 米国の「社会的公正を追求する労働運動」と労働教育
—日本への示唆— ………………小谷 幸… 16
- 3 労働(法)教育の確かな実施におけるリソースの問題
—教育行政と学校経営に関する社会学的視点からの検討— ……筒井 美紀… 37
- 4 若者の現実から出発した労働教育は可能か
—新自由主義のデフォルト化と雇用劣化の狭間で— ……竹信三恵子… 55

投稿論文

81

- 1 弹力的な労働時間をめぐる自律性を可能にする
実践の理論的検討
—労働者による時間的秩序の「分節化」に着目して— ……松永伸太朗… 83

書 評

109

- 1 池田心豪著『シリーズダイバーシティ経営】仕事と介護の
両立』 ………………井草 剛… 111
- 2 今井順著『雇用関係と社会的不平等
—産業的シティズンシップ形成・展開としての構造変動—』 …山田 信行… 114
- 3 恵羅さとみ著『建設労働と移民
—日米における産業再編成と技能—』 ………………王 昊凡… 119
- 4 中園桐代著『シングルマザーの貧困はなぜ解消され
ないのか—「働いても貧困」の現実と支援の課題—』 ……鵜沢由美子… 124

5 松村淳著『建築家として生きる
—職業としての建築家の社会学—』……………清水友理子… 129

日本労働社会学会会則 (135) 編集委員会規程 (138) 編集規程 (139)

投稿規程 (139) 幹事名簿 (142) 編集後記 (143)